



2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年4月26日

上場会社名 株式会社正興電機製作所 上場取引所 東・福
 コード番号 6653 URL <https://www.seiko-denki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 添田 英俊
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括本部長 (氏名) 田中 勉 (TEL) 092-473-8831
 四半期報告書提出予定日 2023年5月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	6,695	0.1	656	3.3	649	△1.6	432	0.5
2022年12月期第1四半期	6,686	15.3	636	20.8	659	23.6	430	27.5

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 457百万円(142.2%) 2022年12月期第1四半期 188百万円(△74.2%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年12月期第1四半期	35	61	—	—
2022年12月期第1四半期	35	48	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	28,143	11,841	42.1
2022年12月期	28,055	11,565	41.2

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 11,841百万円 2022年12月期 11,565百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年12月期	—	15.00	—	15.00	30.00	—
2023年12月期	—	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	17.50	—	17.50	35.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	12,500	△2.5	800	14.1	820	0.2	525	0.0	43	24
通期	30,000	20.0	2,000	38.8	2,050	27.2	1,370	26.5	112	84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年12月期 1 Q	12,603,595株	2022年12月期	12,603,595株
2023年12月期 1 Q	462,414株	2022年12月期	462,384株
2023年12月期 1 Q	12,141,204株	2022年12月期 1 Q	12,119,692株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和等により、緩やかな景気の持ち直しがみられるものの、ウクライナ情勢をはじめとする地政学リスクや、原材料価格の高騰及び部品供給の遅延など、製造業の生産活動に対する影響の懸念は継続しており、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社グループは新中期経営計画（SEIKO IC2026）の基本方針である「企業活動・事業活動を通じた社会課題解決により、サステナブルな社会の実現に貢献する」のもと、「デジタル技術を活用した社会課題解決」「カーボンニュートラルへの取り組み」「One 正興によるグループ総合力の発揮」の3つの重点施策に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、環境エネルギー部門の公共分野において、水処理関連施設向け設備が堅調に推移したこと等により、売上高は6,695百万円（前年同期比 0.1%増）となりました。

損益につきましては、電力部門の利益率改善やその他部門の電子制御機器分野が堅調に推移したこと等により、営業利益は656百万円（前年同期比 3.3%増）、経常利益は649百万円（同 1.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は432百万円（同 0.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報）」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より報告セグメント等の変更を行っており、以下の前年同四半期連結累計期間比較については、前年同四半期連結累計期間の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値を比較しております。

（電力部門）

OT（制御・運用技術）・IT（情報技術）を活用したスマート保安などの情報制御システムや、発電・変電所向け受配電・制御装置や配電機器製品も堅調に推移しましたが、前期は大口径案件があったため、売上高は2,077百万円（前年同期比 11.2%減）となりました。また、セグメント利益は、生産効率改善の取り組みなどの原価低減が奏功し、353百万円（同 16.4%増）となりました。

（環境エネルギー部門）

国内公共分野において、電子部品など外部調達材料の入荷遅れの影響などにより工事進捗が遅れているものの、水処理関連施設向け設備が増加し、売上高は2,948百万円（前年同期比 9.4%増）、セグメント利益は、前期に採算性の高い案件が一部あったため、164百万円（同 21.6%減）となりました。

（情報部門）

港湾及びヘルスケア分野などのサービス事業が底堅く推移しましたが、システム開発が伸びず、売上高は342百万円（前年同期比 0.7%減）、セグメント利益は54百万円（同 22.0%減）となりました。

（サービス部門）

太陽光発電設備関連製品が堅調に推移し、売上高は680百万円（前年同期比 2.9%増）となりましたが、デジタル関連製品の販売が減少し、セグメント利益は26百万円（同 5.2%減）となりました。

（その他）

電子制御機器関連製品の増加や、発電・変電所向け工事案件が堅調に推移したこと等により、売上高は646百万円（前年同期比 0.4%増）、セグメント利益は56百万円（同 137.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間の流動資産の残高は、前連結会計年度と比較して64百万円減少の19,301百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が835百万円増加した一方で、現金及び預金が789百万円減少したことや仕掛品が96百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間の固定資産の残高は、前連結会計年度と比較して152百万円増加の8,841百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得により132百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間の流動負債の残高は、前連結会計年度と比較して150百万円減少の13,017百万円となりました。これは主に、電子記録債務が327百万円増加したことや短期借入金が321百万円増加した一方で、未払法人税等が283百万円減少したことやその他に含まれる未払金が638百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間の固定負債の残高は、前連結会計年度と比較して38百万円減少の3,284百万円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間の純資産の残高は、前連結会計年度と比較して275百万円増加の11,841百万円となりました。これは主に、剰余金の配当により182百万円減少したものの、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により432百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績と最近の動向を踏まえ、2023年12月期第2四半期(累計)連結業績予想を以下のように修正しております。

修正の理由としましては、環境エネルギー部門の公共分野において、電子部品など外部調達材料の入荷遅れの影響により、生産計画や現地工事が下期へ延期しているため、計画に対して売上高が減少する見通しであります。なお、利益につきましては、電力部門、情報部門、その他部門の電子制御機器分野が堅調に推移しており、前回発表予想から変更はございません。

1. 2023年12月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (2023年1月1日～2023年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,300	800	820	525	43.24
今回修正予想 (B)	12,500	—	—	—	—
増減額 (B－A)	△800	—	—	—	—
増減率 (%)	△6.0%	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年12月期第2 四半期)	12,822	700	818	524	43.28

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 通期業績予想について

2023年12月期通期業績予想につきましては、前回発表予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,327	1,537
受取手形、売掛金及び契約資産	13,965	14,801
商品及び製品	535	457
仕掛品	1,727	1,630
原材料	403	476
その他	423	414
貸倒引当金	△16	△17
流動資産合計	19,365	19,301
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,928	3,889
その他(純額)	1,347	1,518
有形固定資産合計	5,276	5,408
無形固定資産		
	232	244
投資その他の資産		
投資有価証券	3,047	3,076
その他	142	121
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	3,181	3,189
固定資産合計	8,689	8,841
資産合計	28,055	28,143
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,484	4,447
電子記録債務	1,322	1,650
短期借入金	4,253	4,574
未払法人税等	404	120
賞与引当金	-	470
工事損失引当金	1	17
その他	2,700	1,735
流動負債合計	13,167	13,017
固定負債		
長期借入金	1,009	952
退職給付に係る負債	1,935	1,881
その他	377	450
固定負債合計	3,322	3,284
負債合計	16,490	16,302

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,607	2,607
資本剰余金	1,974	1,974
利益剰余金	6,229	6,479
自己株式	△215	△215
株主資本合計	10,594	10,844
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,107	1,127
為替換算調整勘定	△78	△77
退職給付に係る調整累計額	△58	△53
その他の包括利益累計額合計	970	996
純資産合計	11,565	11,841
負債純資産合計	28,055	28,143

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)
売上高	6,686	6,695
売上原価	5,287	5,266
売上総利益	1,399	1,428
販売費及び一般管理費	763	772
営業利益	636	656
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	8	-
受取賃貸料	2	3
補助金収入	22	-
その他	3	4
営業外収益合計	37	7
営業外費用		
支払利息	8	10
支払保証料	3	1
その他	2	2
営業外費用合計	13	15
経常利益	659	649
税金等調整前四半期純利益	659	649
法人税、住民税及び事業税	109	116
法人税等調整額	120	100
法人税等合計	229	216
四半期純利益	430	432
親会社株主に帰属する四半期純利益	430	432

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期純利益	430	432
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△252	19
為替換算調整勘定	5	1
退職給付に係る調整額	5	4
その他の包括利益合計	△241	25
四半期包括利益	188	457
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	188	457

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電力 部門	環境 エネルギー 部門	情報 部門	サービス 部門	計				
売上高									
一時点で移転される 財又はサービス	1,095	724	224	577	2,621	537	3,158	—	3,158
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	1,244	1,971	121	80	3,418	105	3,524	—	3,524
顧客との契約から 生じる収益	2,339	2,696	345	658	6,039	643	6,682	—	6,682
その他の収益	—	—	—	3	3	—	3	—	3
外部顧客への売上高	2,339	2,696	345	661	6,043	643	6,686	—	6,686
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1	116	203	321	45	366	△366	—
計	2,339	2,698	461	864	6,364	688	7,053	△366	6,686
セグメント利益	303	209	69	28	612	23	636	—	636

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、蓄電システム、インバータ製品、制御機器、電子装置、調光フィルム、電気工事及び機械器具設置工事等に関する事業であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電力 部門	環境 エネルギー 部門	情報 部門	サービス 部門	計				
売上高									
一時点で移転される 財又はサービス	1,126	668	182	385	2,362	449	2,812	—	2,812
一定の期間にわたり 移転される財又は サービス	950	2,279	160	291	3,683	196	3,879	—	3,879
顧客との契約から 生じる収益	2,077	2,948	342	677	6,045	646	6,691	—	6,691
その他の収益	—	—	—	3	3	—	3	—	3
外部顧客への売上高	2,077	2,948	342	680	6,049	646	6,695	—	6,695
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	6	99	147	253	122	376	△376	—
計	2,077	2,955	442	827	6,303	769	7,072	△376	6,695
セグメント利益	353	164	54	26	599	56	656	—	656

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、蓄電システム、インバータ製品、制御機器、電子装置、調光フィルム、電気工事及び機械器具設置工事等に関する事業であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結累計期間において、パワーエレクトロニクス部門と電子制御機器部門を統合し、エレクトロニクス制御機器部門とする組織変更を実施いたしました。

これに伴い、従来、「環境エネルギー部門」に含めていたパワーエレクトロニクス部門は「その他」に含めております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分により作成したものを記載しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」に記載のとおりであります。